



Historical Library of Matsue City

松江市歴史叢書 2

2010 年 3 月

松江市史研究 1 号

- 新『松江市史』編纂の意義……………井上 寛司 (1)
- 第一次桂太郎内閣下の府県廃合計画と
福岡世徳・松江市長の上京活動……………竹永 三男 (3)
- 島根県における鉄道敷設運動の出発……………沼本 龍 (33)
- 堀尾吉晴・忠氏父子に関する基礎的考察……………福井 将介 (65)
- 松江藩主の居所と行動……………西島 太郎 [1]
——京極・松平期——
- 松江東照宮と圓流寺伝来の石造物について……………岡崎雄二郎ほか [19]
——松江神社、圓流寺、鰐淵寺等に所在する石造物——
- 将軍家を祀った東照宮と圓流寺……………山根 克彦 [47]
- 堀尾氏関係史料目録……………福井 将介 [53]

松江市教育委員会

はじめに

松江開府四〇〇年を記念して、平成十九年度から五ケ年にわたって「開府四〇〇年祭」を実施している松江市では、市内各地区で地域の歴史や伝承、町並などをあらためて見直す活動が広がっています。

一方、古代から近現代までの歴史学研究は、近年、大きく進展いたしました。堀尾氏によって城下町松江が誕生して四〇〇年を迎える松江市は、近年の歴史学研究の成果を土台にし、松江市民の歴史を学ぶ活動を支えとしながら、新『松江市史』の編纂事業を開始いたしました。

合併後の新たな松江市の歴史を振り返り、未来への展望を見出す契機として実施するものです。

十ケ年を要して、史料編十一巻、通史編五巻、別編三巻の全十九巻の完成を予定しています。

この編纂事業の過程で実施する史料調査、活動、研究成果を報告しようとするのが、「市史研究」です。

今回の一号では、編纂事業開始にあたり、編纂の意義と目的を編集委員長がまとめ、各委員の研究報告を掲載いたしました。

明治初期の一地方都市である松江初代市長福岡世徳が、地域発展のため奔走する実態を、福岡自身の『公務手帳』から論じ、分析しました。そして、

明治の同時期、鉄道敷設に松江市民がどのようににかかわったかを解明し、今に続く島根県や、松江市の現状をも示唆する一編を掲載しました。

そして、堀尾氏関連史料を全国的に調査して、史料目録を作成し、それらを読み解くことで「松江開府の祖吉晴」と「松江初代藩主忠氏」の実像を明らかにしました。

次に、堀尾氏に次いで藩主となった京極氏と、松平氏の各藩主が松江に居た時が多いのか、江戸滞在が多いのか、参勤交代記録から分析しています。

また、江戸時代に隆盛を極めた、松江の東照宮と圓流寺の繁栄の様子を、残された石造物から探り、風化する石造物調査の急がれることを示しました。

今後は、新『松江市史』の完成をめざして、地域史研究者の方々の御参加と御協力をはじめ、市民の皆様のご支援を一層お願いするものであります。

尚、紙数の関係から本号には掲載できませんでしたが、基本計画や編集委員等の紹介、及び編纂委員会・編集委員会や各部会、編纂室等の各種活動記録については、次号にまとめて掲載することにしたと考えます。ご理解を賜われますようお願い申し上げます。

松江市教育委員会

教育長 福島 律子

目次

新『松江市史』編纂の意義……………	井上 寛司〔1〕	松江藩主の居所と行動……………	西島 太郎〔1〕
		——京極・松平期——	
第一次桂太郎閣下の府県廃合計画と福岡世徳・松江市長の上京活動……………	竹永 三男〔3〕	松江東照宮と圓流寺伝来の石造物について……………	岡崎雄二郎ほか〔19〕
		——松江神社、圓流寺、鰐淵寺等に所在する石造物——	
島根県における鉄道敷設運動の出發……………	沼本 龍〔33〕	將軍家を祀った東照宮と圓流寺……………	山根 克彦〔47〕
堀尾吉晴・忠氏父子に関する基礎的考察……………	福井 将介〔65〕	堀尾氏関係史料目録……………	福井 将介〔53〕

『松江市史』の計画提出

10年度に第1弾
全19冊で構成

検討委 一般向け副読本も

松江市が、松江開府四〇〇年祭を機に、松江の歴史研究の基礎となる『松江市史』を今後十年間かけて編さんする事業で、有識者でつくる検討委員会がこのほど、編さん方針をまとめた基本計画を松浦正敬市長に提出した。同市はこの計画を基に、予算化に入る。



松江市史編さん基本計画を松浦正敬市長に手渡す藤岡大拙委員長（右）

基本計画によると、市史は「原始・古代」から「平成の大合併」までの通史編五冊、史料編十一冊、別編三冊の計十九冊で構成。四〇〇年祭期間中の二〇一〇年度に、松江藩に関連する「近世の史料編」を「第一弾」として出版したい考え。併せて、一般市民や子どもたちにも関心を持ってもらうため、副読本などの付帯出版物の発行も予定している。執筆には、全国の研究者にも参加してもらう計画で、委員長の藤岡大拙

荒神谷博物館館長は「全浦市長は『歴史資料館と国的に評価が得られる市ともに、今後の町づくり史とするためにも、人材を進めていく指針にもなと経費の確保が必要』とる重要な事業」と積極的話した。これに対し、松な姿勢を示した。

2008年(平成20)11月8日、『山陰中央新報』

松江市歴史叢書 2 松江市史研究 1号

発行 平成22年3月26日
松江市教育委員会
〒690-8540 島根県松江市末次町86番地
印刷 ㈹松本印刷
松江市八雲町日吉258-1

Historical Library of Matsue City 2

March 2010

MATSUE SHISHI KENKYU No.1 Research of Matsue City's History

Significance of this new historical compilation of Matsue CityINOUE Hiroshi (1)

The Rearrangement Plan of the Prefectures by the First Katura Cabinet
and the Activities of Fukuoka Tukinori, Mayor of Matsue, in Tokyo TAKENAGA Mitsuo (3)

The reserch about a start of movements that lay railroads in Shimane Prefecture .. NUMOTO Ryu (33)

A Basic Study on the elder "Yoshiharu" and junior "Tadauji" Horio FUKUI Masayuki (65)

Where was the feudal lord in the Izumo clan in Edo period? NISHIJIMA Taro [1]

Ancient stonework from Matsue's Toshogu Shrine and Enryuji Temple
- Ancient stonework located in Matsue Shrines, Enryuji Temple and Gakuenji Temple -
..... OKAZAKI Yujiro.etc [19]

Toshogu Shrine and Enryuji Temple, where the Shogunate is enshrined ... YAMANE Katsuhiko [47]

A List of Historical Documents relating to Horio Clan , 1582-1634 FUKUI Masayuki [53]

松江市教育委員会
Matsue City Board of Education

Suetsugu, Matsue-city, Shimane-pre, Japan

ISBN978-4-904911-05-1
C3321 ¥2000E

松江市教育委員会
定価(本体2000円【税別】)

